

こちゅう



「初日の出と瀬戸大橋」(地域医療連携室 野田 祥平)

特集 第7回 院内発表会

- 年頭所感
- 年男・年女
- 病院を綺麗に保ち隊活動 / 医療安全管理室コラム / 食材の底力「サフラン」
- 身近にある法律相談 Q&A / クリスマスコンサート
- 1月診療予定表 / 当番医のお知らせ



年頭所感

毎年、1月号の広報誌に巻頭言として寄稿しております。

先々月ぐらいより、会議のたびに事故（医療事故）を減らしましょうと必ず誰かが発言します。結論的には、事故はないに越したことは無いのですが、その予防策として、「1つの重大事故の背景には29の軽微な事故があり、その背景には300の異常が存在する」というハインリッヒの法則（労働災害における経験則）を取り上げ、「重大事故を減らすためにまず300の異常を減らしましょう。」と指導的立場の人がスローガンにかけ声高に言い及ぶのを聞いて、何と莫迦な者も居るものだと呆れてしまいました。そもそも、異常、今回はヒヤリ・ハットとして取り上げますが、これを意図的に減らすことなど本末転倒も甚だしいと感じます。あくまで、ヒヤリとした、ハットした現象を報告することが何かの異常の気付きであり、これを意図的に減らそうなどは全くもって隠蔽工作を強要しているようなものです。このように表現すると色々と異論を唱える方達もたくさん出て来るでしょうが、しかし、この 1:29:300 の数値の由来、証明がどのようになされたのか勉強不足で分からない点もあるが、このヒヤリ・ハットの300が1000になろうと3000になろうと全く構わないでしょう。この法則によると1件の死亡に至るような大事故発生には300件ぐらいあると、それなら、300が3000に報告が増えれば10件の重大事故が発生すると言うのか？しかし、恐らくそうなのでしょう。だから、なんらかの異常をとにかく減らせばよいと言うのと、本質的には相通じるものがあるかもしれません。



院長 田邊 秀幸

少し話が逸れますが、A・ケストラー（1）が言っているのが大変おもしろいです。確率論に関する興味深い事柄ですが、「犬が人を咬み、しかもそれが保健当局に届け出られるほどの結果を生んだというような場合を考えてみると、そうした事件を起こす状況というのは極めてまちまちで、まったく予測不可能であるように思われる。ニューヨーク市では1955年に保健局に対して人が咬まれたという届け出は1日平均 75.3 件であった。1956年にはこの値は73.6件であり、それ以降も1957年には73.2件、1958年は74.5件、1959年は72.6件であった。ウィーバーは確率論に関するもっとも興味深く、また基本的な事柄のひとつは、一つ一つを取り出してみれば極めて気まぐれで予測不可能に思われる出来事が多数集まって取り扱われる時には非常に安定した平均的な様相を示すという、確率論なしではとても考えられないような事実を理解させてくれるという点にある。」これをふまえれば、ニューヨーク市の犬どもは日々、人を咬む配当数が自分にはもうなくなってしまったので今日は咬むまいとどうして考えるのでしょうか。同様に、カジノなどで行われているゲームでも、カジノがその営業を続けて行くためにはルーレットの玉はゼロに入る確率が長い試行の間には37回に1回にならなければならないということをなぜ知っているのでしょうか・・・。

確率論は非常に多くの数の出来事を全体として取り扱う限りにおいては、気味が悪いほど正確にその機能を果たすものです。結局、つらつら考えるにつけ、1:29:300 という数値は本質が理解できるのであれば、本当はリスクの核心をみる大きな指標になるのでしょうか。いつも最後は疑問しか残りません。



(1) アーサー・ケストラー：偶然の本質



病院をきれいに保ち隊活動

院内サービス向上（CS）委員会が中心となり、年3回程度行っている草刈りを12月11日（日）に行いました。参加した職員は病院北側の駐車場周辺などを念入りに1時間以上活動し、大型ビニール袋約40袋分の雑草やゴミを集めることができました。今後とも患者さまが受療しやすい環境づくりにも目を向けて職員一丸となって対応していきたいと思えます。

（サービス向上委員会）



医療安全管理室コラム 「医療機関に役立つ情報」

医療機能情報提供制度（医療情報ネット）は、住民・患者による医療機関の適切な選択を支援することを目的として導入しているシステムです。病院等に対し医療機能に関する情報について都道府県知事への報告を義務づけており、都道府県は医療機関から報告された医療機能に関する情報を集約・整理した上で、都道府県のホームページに掲載するなど、住民・患者が利用しやすい形で公表します。厚生労働省ホームページで検索したい都道府県を選ぶとそれぞれの県医療情報ネットへアクセスできます。例えば、旅行先などでの急な受診や当番医の検索もできます。

[厚生労働省ホーム](#) > [政策について](#) > [分野別の政策一覧](#) > [健康・医療](#) > [医療](#)

「医療機関への受診にあたって」を開き「医療機関をお探しの方へ」を選択し目的の都道府県を選ぶと県の医療情報ネットのページになります。医療機関の適切な選択にお役立てください。

（医療安全管理室 感染管理専従師長 藤森 優子）



サフラン

サフランには、強い抗酸化力を持つ「クロセチン」が含まれています。「クロセチン」は、クチナシの果実（種子）にも含まれており、分子量が小さい為体内に吸収されやすい性質を持ち、主な効果として眼精疲労を軽減する効果が期待できます。

また、鮭やイクラ、カニ等に含まれ、同じく抗酸化力を持つ「アスタキサンチン」を同時に摂取することで、一層抗酸化作用が強まると言われています。

（栄養管理科）

毎年恒例となっている院内発表会の第7回目を12月17日（土）午後に取り行いました。年の瀬にも関わらず約70名もの参加をもち、大盛況のうちに終了することが出来ました。今回はテーマを、『とどけたい 医療の力 ～地域で暮らし続けるために～』と題し、発表を行いました。発表に先立ち、ランチョンセミナーとして渡邊薬剤科長に「医薬品安全管理研修」の講演をしていただきました。その後、二部に分かれて院内職員から寄せられた10席の発表がありました。活発な討論も繰り広げられ、専門職機能を生かした発表内容はどの発表も簡潔にまとめられていてよく分析・検証されており充実した内容でした。今後、さらに研鑽を積んで有意義な結論を導いてほしいものです。10席の発表のうち、中でも以下の3題が入賞と決まりました。

第7回院内発表会
とどけたい 医療の力
～地域で暮らし続けるために～

日時：平成28年12月17日（土曜日）13:15～17:00
場所：児島中央病院 多目的ホール（2階）

総務科 田中 真（総務科総務）

◆ 開会あいさつ 13:15～ 院内発表会実行委員長 宮本善文（外科部長）

◆ ランチョンセミナー 13:20～13:55 座長 平田幸代（看護部長）
『医薬品安全管理研修 2016 ～病気の事例から学ぶ～』 渡邊 浩

◆ 第1部 14:00～15:00 座長 森崎真子 小野杏葉

1席 『口腔ケアについて』 歯科口腔外科 渡邊 浩
2席 『ワークライフバランス3年間の取り組み』 WLB委員会 西田 かおり
3席 『老人 転倒転落 2例のリスクの減除を考へる』 リスク委員会 山中 真子
4席 『当院における E-HIF の臨床展開』 高齢センター 吉田 真子
5席 『腎臓病診療～疫学・診断・治療から考える臨床実践の展開』 4階内科 折小野 美侑
6席 『Eメールベースとしての振り返り～過去の研究を再検証し、中絶再発予防の新たな方法を再考する～』 外科 今城 伊勢

休 憩 15:00～15:20


◆ 第2部 15:20～16:00 座長 吉田光孝 池上 祐盛

1席 『当院における訪問指導実施に伴う効果の検討～入院時訪問指導加算に至らなかった患者の要因を検証する～』 リハビリテーション科 田中 志穂
2席 『アルカリア性尿における尿電解質濃度の検討』 臨床検査科 石崎 隆
3席 『外来透析患者の生活満足度による夜生活・血圧変動データの分析』 外来透析科 森崎 真子
4席 『当院透析患者における尿量増加率と死亡率の関連性について』 臨床工学科 真田 千夏

◆ 演 講 16:00～ 田 中 真 幸（総務科）

◆ 散 歩 16:20～

◆ 閉会挨拶 16:30～ 山田達也（事務長）



委員長賞：『胃瘻造設患者・家族へのインタビュー調査から考える意思決定の支援』（4階病棟 折小野 美侑）

地域医療では、経口摂取困難者には胃瘻(PEG)での管理が欠かせません。しかし医療経済面では締め付けが厳しくなっており、かなり矛盾しています。だからこそ、今後さらに研鑽を積んでもらい、医療界にとって良き報告をしていただきたいと思います。そんな願いを込めて実行委員長賞とさせていただきます。（実行委員長 宮本 善文）



看護部長賞：『当院における訪問指導実施に伴う効果の検討～入院時訪問指導加算に至らなかった患者の要因を検証する～』（リハビリテーション科 田中 志穂）

今回の発表会のテーマである、「とどけたい医療の力～地域で暮らし続けるために～」に沿った内容の発表をしてくれたと思います。患者さんが在宅復帰するための入院時訪問指導、退院前訪問指導が少しでも効果がある様に患者さんと共にリハビリを実施するためのツールであることがよくわかる発表でした。これからは患者さんの立場に立ち、地域に根差した医療の提供をしていただきたいと思いますとの思いを込めて看護部長賞とさせていただきます。（看護部長 平田 幸代）

事務長賞：『ワークライフバランス3年間の取り組み』（WLB委員会 西田 かおり）

看護職は交替制勤務や働き始めてからも勉強をしなければならないことが多く、仕事と家庭との両立が難しいなどの理由から、やむを得ず退職して行く職員がどの病院でも多いのが現状です。このようなことから看護職では率先してワークライフバランスの推進活動を行って来ていますが、仕事と生活のバランスを図っていくことが、人を育てることの基本だと思えます。ワークライフバランスは職員に仕事を長く続けてもらうという点では、事務局として関わりの深い問題であることから事務長賞とさせて頂きました。

（事務長 山田 達也）

今回の発表の中で事務長賞にも選ばれていますが、皆が働きやすい職場とする為に努力している発表がありました。データ化するのは難しく、決して目立つ作業ではありません。しかし努力を惜しまず継続していただき、さらに職員が働きやすい病院づくりへ方向付けしてほしいと思います。

「児島中央病院に行けば何とかしてくれる」、「児島中央病院は我々の事をいつも考えてくれる」と地域の方々から評価していただける様な病院を目指して、職員皆で知恵を出し合い、



病院全体として良い方向にシフトしていくことが必要と考えています。そのような際に今回の発表会が一助となればこの上なく幸いです。



職員皆の理解と熱意により、今回も素晴らしい発表会となり嬉しい限りです。「皆さまに愛される病院づくり」のために職員一同頑張っておりますので、今後ともご指導ご鞭撻いただければ幸いです。

(院内発表会実行委員長 宮本 善文)

看護部からは 3 題を発表しました。看護部の取り組みを知っていただければと思い内容を少しだけ紹介させていただきます。

「当院における I-HDF の臨床評価 透析低血圧を発症する患者に呈する導入の効果」

I-HDF 導入における、透析治療中の血圧の変動に着目し、患者さんの安楽と効果的な治療に向けて、血圧の変動・処置回数・血液検査などのデータ収集し有意差の有無を発表しました。

「胃瘻造設患者・家族へのインタビュー調査から考える意思決定の支援」

インタビューによる回答分析し、経口摂取が困難かつ自己決定が難しい患者さんの場合、患者さんのご家族が代理意思決定を行わなければならないため、看護師は患者さんご家族が抱く不安な思いや迷いを表現できる時間・空間提供するとともに、共感し意思決定できるよう支援をおこなっていくことが重要であると発表しました。

「エルダーナースとしての振り返り ～過去の研究を再検証し中途採用者看護師の指導方法を再考する～」

過去の先行研究をもとに統一した指導に繋がるよう、指導マニュアルや技術チェックリストの作成を行い、活用したことで技術達成把握がしやすくなった。関係構築のポイントは、声掛けやサポートをおこない継続した関わりが重要であると発表しました。



日々の業務の中で抱いた疑問や感じたことなどを研究内容に挙げており、どの演題も看護に対するひたむきな向上心を感じさせられるものでした。不規則な勤務をこなしながら、アンケートやデータ収集・文献検索など大変だったと思います。発表された方々、実行委員の皆様、ありがとうございました。入院生活や療養生活の中で、患者さんやご家族の方と向き合い、安心・安楽に繋がるよう寄り添いながら、職員一同、日々研鑽を深めていきたいと思っております。

(看護部教育担当者 夏田 千鶴)



「年男・年女」に今年の抱負を聞きました!



「成長できる一年に」

橋爪 愛莉 放射線科(診療放射線技師)

明けましておめでとうございます。昨年から当院に就職し分からないことばかりであったという間に新年を迎えてしまいました。今年は年女ということで、放射線技師としてはまだまだ未熟な雛鳥の私ですが、早く一人前になれるよう今年一年頑張っていきたいと思います。



「自分磨きの年に」

速水 将 リハビリテーション科(理学療法士)

昨年4月に入職し早一年が経過しようとしています。今年は自分自身甘えがあったせいか、患者さんから学生と間違われることがありましたが、今年は“さすがスペシャリスト”と思われるような雰囲気を作れるように自分自身に磨きをかけていけるよう頑張りたいと思います。



「一日一日を大切に」

近藤 美咲 健康増進センター(事務)

昨年9月に入職し、右も左も分からない未熟者ゆえ先輩方にご迷惑を掛けている毎日でしたが、今年は「一日」という限られた時間を無駄にせず日々誠実に仕事に励むつもりですので、ご指導のほどよろしくお願いします。



「頑張ります！」

平木 佑和 5階病棟(看護師)

昨年10月に入職してから少しずつ仕事に慣れてきましたが、まだできないこと、わからないことが多いので今年はそれらのことが一つずつできるようになりたいです。皆さんに指導していただいたことを吸収して看護の仕事を一生涯懸命頑張る年にしていきたいです。



「2年目へ向けて」

岩瀬 天風 4階病棟(看護師)

入職して8か月が経ち、働くことに喜びを感じる反面、人の命に関わることに対し責任の大きさや自分の未熟さを痛感しています。つまづきながらも先輩方に助けていただき、今年は心に余裕と責任感をもって仕事に取り組んでいきたいと思っています。



「子育て一段落・・・」

糸原 淳子 3階病棟主任(看護師)

今年で22歳を迎える娘もきっと無事に卒業できることと思います。やっと子育ても一段落し肩の荷が下せるようになります。諺に、「焼け野の雉子、夜の鶴」とあります。社会人になってもまだまだ手助けが必要だとは思いますが巣立つ日まで見守っていきたいものです。



「年男にはなるけれど・・・」

山田 達也 事務長

今回は干支が一巡し起算点となった年の干支に戻る年、すなわち還暦を迎えます。最近、髪が薄くなったとは思ってましたが、今年還暦を迎える年だなんてとても自覚できていません。がしかし、還暦に相応しく落ち着いたある老練な人間を目指す年にしたいと思います。



Q

レジの打ち間違いで支払う額が少なくなった場合

この前、友人たちと居酒屋に行ったときの話です。私がお金を支払ったのですが、その際、「けっこう飲み食いしたのに、思いのほか安いなあ」と思いました。どうも腑に落ちなかったので、家に帰ってレシートを確認してみると、どうやらお店のレジの人が、私たちが注文した品を誤っていくつか打ち忘れていることがわかりました。結局、お店には何も伝えてはいたのですが、問題はなかったのでしょうか

A

本件ではあたらないが、場合によっては詐欺罪に当たることも。

森脇法律事務所
弁護士 竹内 雄紀



金額の大きさはさておき、レジの打ち間違いにより、実際に払うべき額よりも少ない支払いで済んだという経験をした方はおられるのではないのでしょうか。「ラッキー」と思われるかもしれませんが、本当にそれで済む問題なのか、検討してみたいと思います。

お店にとっては、利用客が正確な額を支払ってくれるか否かが重要な事項といえます。そのため、もしお客が、お会計の段階で、「請求された額が実際の金額よりも少ない」と分かっていた場合は、お店にそのことを教える義務があります。

相談者の方のように、お会計の段階で、「なんとなく安い」と思っていた程度ならば、上で述べた義務は発生しないでしょう。この場合は、お店に告げなかったとしても、お店を積極的にだまそうとする意図までないと評価されるからです。したがって、帰宅後に誤りに気づいたご質問のようなケースでは、詐欺罪は成立しません。

他方で、お会計の段階で、「実際の金額よりも少ない」と

分かっていた場合、仮にお客がこのことを教えないと、上で述べた義務に反していることとなります。やっていることは、積極的にお店をだましているのと同じといえ、この場合は、詐欺罪（刑法246条2項）が成立しかねません。

実際に警察が立件するかは別として、相手の誤りを放置した場合には、理屈としては詐欺罪が成立する可能性があります。近年では、明らかに高額釣銭を取得し、お会計の段階で、そのことに気付いていたのに何も告げなかったとして、釣銭詐欺で逮捕されたケースもありました。ですから、少なくともお店の会計時に、請求されている額が実際よりも少ないと気づいた時は、レジの人にその旨を伝える必要があります。

森脇法律事務所

〒700-0816 岡山市北区富田町一丁目2番13号

TEL: 086-226-1215 FAX: 086-226-1239

MAIL: info@moriwaki-lawoffice.com



地域医療連携室だより クリスマスコンサート2016を開催しました

12月3日(土)午後2時から、当院多目的ホールにおいて第9回クリスマスコンサートを開催いたしました。入院患者さん、ご家族はじめ、病院関係者ら総勢103名の方々にお越しいただき大盛況のうちに終演いたしました。例年クリスマスコンサートを共同企画いただいている、チェリストの石川 理恵子さん、ヴァイオリニストの藤川 由佳里さん、サクソフォニストの田淵 有美さん、ピアニストの和氣 美智子さんによるカルテットでの演奏となりました。

オープニング曲はリズムカルな「365歩のマーチ」から始まり、「We wish you a merry Christmas」、「クリスマス・フェスティバル」などの演奏曲が続き、会場全体がクリスマスモードに包まれました。後半はトトロの被り物で演奏頂き、「となりのトトロ」や「情熱大陸」など誰もが知って楽しめる曲も披露されました。ラストの「上を向いて歩こう」は全員で手拍子をしながらの大合唱でした。鳴り止まない拍手の中、アンコール曲として「花は咲く」で締めました。ご来場いただいた皆様もクリスマスを感じていただけたことと思います。

今回のように感動的なコンサートが行えたのも、ボランティアの皆様をはじめ、関係者の方々

にご尽力いただいたおかげと感謝しております。来春にはスプリングコンサートを企画しておりますので、皆様お誘い合わせの上、是非ご参加くださいますようお願いしております。

(地域医療連携室 広報・渉外担当 田邊 絵理奈)



外来診療予定表 (1月)

診療科	診療時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
内科	午前	☆	山本真也	井関裕義 (禁煙外来)	大貫敬三	鏡原康介	大貫敬三	井関裕義
		☆	木村泰彦		井関裕義		山本真也	
	午後	☆	鏡原康介	木村泰彦	山本真也	木村泰彦		
	夜診	18:00~20:00	内科系医師	内科系医師	内科系医師	内科系医師	内科系医師	
糖尿病外来 (内科と併診)	午前	☆					中山富雄	
	午後	☆					中山富雄	
呼吸器内科	午前	☆		阿部公亮		池田征樹	非常勤医師	
胃腸内科	午前	☆	大貫敬三					
※① 循環器内科	午前	☆	古山輝将 (9:00~12:00)		鏡原康介	岡本公志	玉田智子 (9:00~11:30)	循環器内科医師 第1・3
	午後	☆	古山輝将 (13:30~16:30)		鏡原康介	岡本公志 (13:30~16:30)		
総合診(内科系)	午前	☆				古谷保		
小児科	午前	☆	中島英和	中島英和	中島英和	中島英和	中島英和	中島英和
	午後	13:30~14:30	予防接種 アレルギー 乳幼児健診	◎	予防接種 アレルギー 乳幼児健診		予防接種 アレルギー 乳幼児健診	予防接種 アレルギー 乳幼児健診
	午後夜診	15:30~20:00	中島英和		中島英和		中島英和	中島英和 (14:30~17:00)
外科	午前	☆	宮本善文	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸 (8:30~10:00)	宮本善文	宮本善文	院長 田邊秀幸
	夜診	18:00~20:00	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸	院長 田邊秀幸	外科系医師	
※② 整形外科	午前	☆	加川明彦		加川明彦		加川明彦	加川明彦 第2・4
	午後	13:30~16:30	加川明彦	渡邊良	加川明彦		加川明彦	
脳神経外科 脳卒中科	午前	☆	木村知一郎	木村知一郎 (8:30~10:00)	木村知一郎		木村知一郎 (第3金8:30~10:00)	
脳卒中科	午前	9:00~11:30				植村順一		
耳鼻 いんこう科	午前	☆	東川康彦	東川康彦	東川康彦	東川康彦	東川康彦	
	午後	14:30~17:00	東川康彦			東川康彦	東川康彦	
形成 美容外科	午後	14:00~17:00					宗内巖 第1・3	
皮膚科	午前	9:30~12:00	桑原千晶			山本佳子		
泌尿器科	午前	10:00~12:00					非常勤医師	
婦人科	午後	15:00~17:00				非常勤医師 第1・2・3		
放射線科	午前	☆			小國達郎	小國達郎		
	午後	☆			小國達郎	小國達郎		
※③ 歯科 歯科口腔外科	午前	☆	山本・猿山	猿山・田中	田中・猿山	猿山・米満	田中・仲田	猿山・田中
	午後	☆	山本・猿山	猿山・田中	田中・猿山	山本・米満	田中・仲田	田中輝
	夜診	18:00~20:00	猿山雅典		田中輝		田中輝	
健診 (予約のみ)	午前	☆	東良平	藤井守	小國達郎	小國達郎	東良平	佐藤暢
	午後	13:30~16:00	東良平	藤井守	小國達郎	婦人科健診 のみ	東良平	

※①…循環器内科は月・水・木・金・第1土曜日は予約制となります。
 ※②…整形外科の診療(午後診)は手術のため、急遽休診となる場合があります。
 ※③…歯科の受付時間は各日ともに診療終了時刻の1時間前となります。
 ◎……予防接種・乳幼児健診・アレルギー・検査日(13:30~17:00)
 ☆……午前8:30~12:00・午後13:30~17:00

児島中央病院だより

平成29年1月1日発行(毎月発行)
 発行責任者: 田邊 秀幸
 編集責任者: 山田 達也

当番医の
お知らせ

1月1日(日)、1月15日(日)は、地区の当番医です。

地域医療連携室
 TEL(086)473-7815
 FAX(086)473-7816



医療法人医誠会
児島中央病院

〒711-0912 倉敷市児島小川町 3685 番地
 代表 (086) 472-1611 FAX (086)474-3148

<http://www.kojimach.or.jp>